

NEXT100はじまる

静修学び応援募金のご案内

札幌静修学園の新たな挑戦のはじまり



札幌静修高等学校



理事長挨拶

札幌静修高等学校は、大正11年、「札幌静修会女学校」として札幌・中島の地に開校され、幾星霜を経て、令和4年に100周年を迎えました。

次の100年に向けて次代を担う人材の育成を一層強化するとともに校舎の整備にも着手していきます。本学園の新たな挑戦にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

西辻一真 Kazuma Nishitsuji

1982年6月 福井県生まれ
2006年3月 京都大学農学部 卒業
2006年4月 株式会社ネクスウェイ 入社
2007年9月 株式会社マイファーム 設立 / 代表取締役 就任
2010年9月 農林水産省政策審議委員 就任 ※史上最年少で就任
2017年1月 平成28年度総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞 受賞
2021年11月 学校法人札幌静修学園 理事長就任

学び応援募金の概要

2024年8月より「静修学び応援募金」を募り、学習支援、生徒支援、課外活動支援の他、施設・設備基盤の充実を図るため寄付事業を開始いたします。

「静修学び応援募金」は、寄付金申込サービス「F-REGI（エフレジ）」を利用してお支払い願います。お支払は、クレジットカード、コンビニ決済、Pay-easy(インターネットバンキング)でのお申込みが可能です。

手続方法

右記QRコードにアクセスしていただき、本校HP（WEBサイト）から受付しております。



寄付の項目

寄付金の使途内訳を下記の項目から選択できます。

①教育内容の充実

国際交流の発展や教員研修に係る費用、教育機器・備品の充実やICT機器の導入などに使用します。

②部活動への支援

備品や設備、外部コーチの派遣、対外活動に係る経費、遠方での合宿、大会等に使用します。

③学校施設の改修整備

生徒の教育環境整備、及び施設の拡充を図るために校舎の整備に使用します。

④理事長に一任

学校法人札幌静修学園の充実・発展のために有益に活用させていただきます。

【個人】1口3,000円 【法人】1口10,000円

次なる100年のための投資 「教育環境の向上、新体育館が完成」

静修高校の敷地内にあった静修の森を活用し、新体育館を建設しました。新校舎プロジェクトを立ち上げ、室内で行われる主要な競技に対応したさまざまな設備を導入した体育館が完成しました。旧体育館のある校舎を解体し、更なる教育環境の整備に着手していきます。

#学園校舎・施設の老朽化への対応 #新しい教育環境の創出



生徒の安全を第一に考え、耐震性能の高い建物とし、通常の建物より高いランクの耐震性能を実現



床材には衝撃吸収性に優れた材料を使用しており、安心してプレーできる環境を整備



冬の寒い日にも快適にスポーツや式典ができるように床と壁吹き出し式の暖房設備を整備



理念

札幌静修高校の理念 「ココロスイッチ」

私たちは一緒に人生のココロスイッチを見つけ、スイッチを押す勇気を後押しします。そして、生徒も先生も心の偏差値Sランクを目指します。

#チャレンジするココロ～失敗を恐れず、何事にも挑戦する心
#学ぼうとするココロ～変化を恐れず、学び続けようとする心
#他を思いやるココロ～多様性を認め、他者を受け入れられる心

部活動

クラブは30以上 生徒一人ひとりが輝ける舞台を用意

強化指定クラブを筆頭に文化系、体育系クラブの他、外局、課外活動を合わせて30以上のクラブが活躍しています。近年、ハンドボール部、バドミントン部、ダンス部が全国大会出場を果たしています。

#自己の可能性に挑戦 #チャレンジするココロ #試みるチカラ #協働するチカラ



教育活動

特色あるコースの学び ユニバーサル科の英語教育

静修高校は北海道初となる国際科を開設し、2011年にユニバーサル科に改称。私立ならではの特色ある学びとしてオールイングリッシュ授業や海外研修、留学生との交流を通して、国際的に活躍できるコミュニケーション能力や語学力を育成しています。

#学ぼうとするココロ #世界にはばたく力
#ネイティブスピーカーの授業 #プレゼンテーション #ディベート #海外語学研修



国際交流

すべての生徒に国際交流のチャンス 世界への扉は常にかかれています

世界に広がる姉妹校・交流校との交流を通じて日本にしながら国際感覚を身につける体験ができます。国際交流の経験は、国籍や文化、習慣の違いを互いに尊重し、いじめや差別のない学園の方針を全校生徒に波及させます。

#他を思いやるココロ
#韓国全州檜映女子高等学校 #オーストラリアセントピーターズ カレッジ
#台湾静修高級中学 #オーストラリアマキロップキャソリックリジオナル カレッジ



ボランティア

生徒たちが地域社会に貢献する

ボランティア活動を通じて様々な世代の地域住民と交流し、普段の生活では気づきにくい地域の課題を知ることができます。地域への貢献と自己の成長を実現します。

#他を思いやるココロ
#山鼻地区除雪ボランティア #豊平川花火大会清掃ボランティア
#ゆきあかりin中島公園ボランティア
#鴨鴨川清掃ボランティア
#読み聞かせボランティア #サマーフェスティバル2024





100年構想

静修は次なる100年へ 「静修100年構想」

学校教育とは、人が人に伝えていくものであり、人が中心であります。人は学校以外の環境からも学びを得ることができます。そして、変化に強いものが生き残る時代を生き抜きます。

- #100歳まで生きる生徒の成長と活躍を支援する
- #初志貫徹ができる先生の成長と活躍を支援する
- #自然から得られる気づきの場を提供する
- #多様性を許容し認め合う経営・教職員・生徒の関係を築く

新校長の招聘

伝統を尊重し、変化を恐れない 「新校長を外部から招聘」



長きに渡り伝統を継承してきた静修高校に外部から初となる校長が着任しました。新たな知見をもたらし、学校で求められるガバナンスと強固な経営基盤をもとにした学校改革を早期に実現します。

西田丈夫 Takeo Nishida

- | | | | |
|-------|-----------------|-------|---------------|
| 1956年 | 京都府生まれ | 2017年 | 北海道公立学校定年退職 |
| 1978年 | 酪農学園大学酪農学部 卒業 | 2017年 | 酪農学園大学 教授 |
| 2007年 | 北海道土幌高等学校 校長 | 2018年 | とわの森三愛高等学校 校長 |
| 2009年 | 北海道標茶高等学校 校長 | 2022年 | 学校法人酪農学園常務理事 |
| 2013年 | 北海道岩見沢農業高等学校 校長 | 2024年 | 札幌静修高等学校 校長 |

制服プロジェクト

多様性の尊重、新制服と伝統の融合 「ジェンダーレスの新制服が完成」

100周年を記念して性別に関係なく着ることができるジェンダーレスの新制服についてプロジェクトチームを作り検討してきました。根強い人気である静修伝統のセーラー服も存在させ、時代の変化に対応した新制服が完成しています。

- #静修親子線のチェック柄
- #世界に一つだけのキンロックアンダーソンオリジナルチェック柄
- #通気性 #吸汗 #速乾 #防臭 #抗菌 #機能性 #気候変動に対応した新素材



通信制課程の開設

全国に新たな学びの選択肢を 「広域通信制課程の併置」

100年の歴史を誇る全日制と新しいスタートをきる通信制が更なる歴史を創ります。札幌に本校を設け、東京、大阪、京都、福岡に学習等支援施設を用意しています。全国各地にある株式会社マイファームの資源を活用し、未来を見据え新たな学びを提供します。

- #五感に響く新しい農のカタチを体験できる日本初の産学連携による農業教育を実現。
- #全日制高校母体の強みを生かしたサポート体制。個々の生徒に合わせた生徒支援を実現。



行動指針

静修学園の新たな挑戦 「私たちの行動指針」

きちんと挨拶をして相手を敬います。基礎はもちろん、学習能力の向上に努めます。学習だけではなく様々な機会を提供します。心と体の健康を整える環境を作ります。そして、社会で生き抜く力を育成します。

#ミライ会議 #理事長面談 #入試改革 #教員研修
#ソーシャルグッドプロジェクト #朝食プロジェクト
#ミルクプロジェクト #アグリルネッサンス
#スタートアップ道場

#内装仕上げ施工技能士

#リフォームスタイリスト資格試験

#石綿作業主任者 #建築CAD検定試験

#カラーコーディネーター検定試験®

®カラーコーディネーター検定試験は東京商工会議所の登録商標です。



産学連携

ホームセンター国内大手DCM（株） 「ホームクラフトコース新設」

ホームセンター国内大手のDCM株式会社と連携した職人養成コース「ホームクラフトコース」を開設し、通信制課程で募集活動をスタートしています。将来像としてはリフォームを含む住宅に関わる様々な仕事に携わることを目標とし、高校卒業資格とともに4つ資格取得に向けた学習と内装に関わる技術の習得を計画しています。



産学連携

農業ベンチャー企業（株）マイファーム 「アグリコース設置」

全国で120ヶ所以上体験農園を運営している株式会社マイファームがアグリコースの学びをサポートしています。季節や地域の特性に合わせて、自分たちの手で食物を育て、食べる「自産自消」を実践し、農業の社会課題や生物などについて学びを深めていきます。

#五感を刺激する実習 #四季の移ろい #野菜、果物の色 #草花の香り #土の匂い
#土の温かさ #地面の感触 #そよ風の音 #鳥の鳴き声 #収穫した野菜 #自然素材の豊かさ



高大連携

キャリア教育の推進 「上級学校との協働した学び」

高校内で学びを完結するのではなく、生涯にわたって継続していきます。未来を切り拓く十分な知識とモチベーションを構築するために、上級学校と協働した学びの場を提供していきたいと思っています。

#情報経営イノベーション専門職大学（IU） #東京都墨田区 #中村伊知哉学長
#ICTを活用し、さまざまな課題をグローバルな視点をもって解決する、新たな商品・サービスを生み出す人材を育成 #大学発ベンチャー実態等調査起業率1位



静修から情報経営イノベーション専門職大学に進学し大学生で起業

社会で生き抜く力

中高生から起業家を輩出！ 「静修スタートアップ道場」

将来にもっと希望をもち、将来の選択肢を多く持てるように中高生を対象とした静修高校スタートアップ道場を開塾しました。理事長自ら塾長となり、生徒の柔軟な発想を育て、起業を全面サポートします。「起業に年齢や性別、学校や国籍は関係がなく諦めなかったら必ず実現できます。」

#自分で物事を考える
#課題を解決
#実行できる人材



健康を整える環境

毎朝100個のおにぎりを無償で配付 「朝食プロジェクト」

静修高校で北海道産牛乳の消費拡大や規格外の果樹を加工しているグミの販売などフードロスの課題解決にもいち早く取り組んできました。今回、朝食プロジェクトを立ち上げ、朝練の部活生や朝学習に取り組む生徒の他、在校生の心と体の健康維持を学習意欲の向上につなげ、毎日の学校生活を支援していきます。毎朝100食限定で北海道産米を使用した「塩おにぎり」を提供する朝食プロジェクトを現在実施しています。

#原則 7月～12月の学校稼働日の内、合計99回の提供
#生徒が登校する8時～8時30分までに生徒玄関前で配付



様々な機会の提供

実社会との接点を重視する 「ソーシャルグッドプロジェクト」

2年前からさまざまな業界や業種を体験できる「ソーシャルグッド探検隊」を実施し、生徒が将来に希望と多くの選択肢を持てるよう、機会の提供に努めています。

#とわの森三愛高校と連携した農業体験
#ニトリと連携した店舗実習
#総合医療・福祉グループIMS（イムス）と連携した看護体験
#社会福祉協議会と連携したサマーフェスティバルボランティア参加



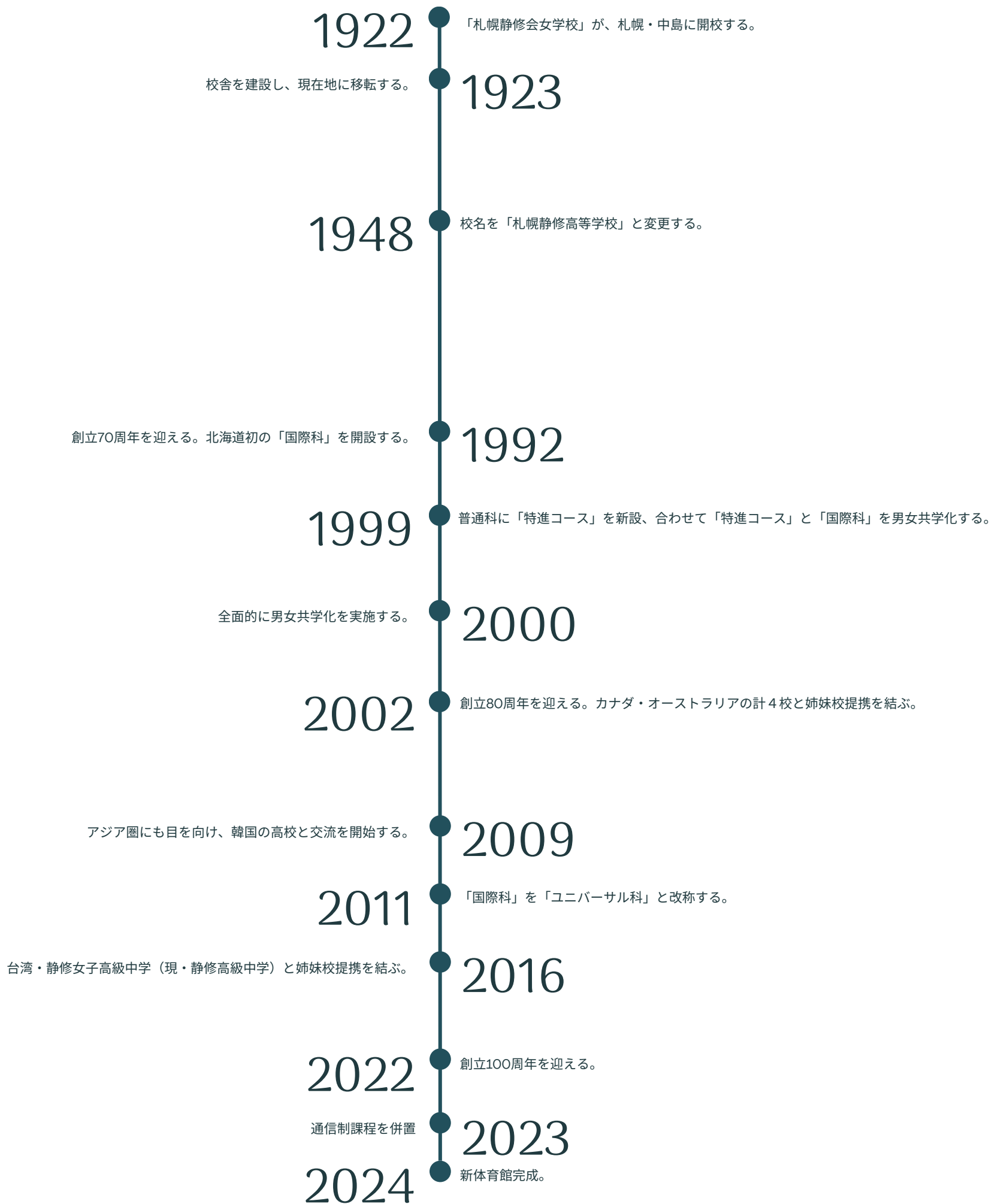
健康を整える環境

静修生のためのコンビニ化を実現 「株式会社静修アグリルネッサンス」

静修高校の学校備品等の仕入や受発注管理を行い、円滑な運営をバックアップしています。制服の販売も担当し、校内の売店でいつでも注文が可能です。生徒の要望に応え、自販機や売店のメニューをリニューアルしています。

#コープフーズ全面協力「朝食プロジェクト」の実施
#一般社団法人日本乳業協会「10代ミルクプロジェクト」の実施
#暑さ対策「セブンティーンアイス」の販売
#北海道産牛乳の消費拡大 #規格外の果樹を加工しているグミの販売

HISTORY



札幌静修高等学校

[所在地] 札幌市中央区南16条西6丁目2番1号

[メール] info@sapporoseishu.ed.jp

[電話] 011-521-0234

